

マルクスとエンゲルスの新聞利用

マルクスとエンゲルスは「ニューヨーク・デーリ・トリビューン」という広く行きわたっている進歩的なアメリカの新聞を利用して、いろいろな事実によって資本主義社会の欠陥を暴露し、それに内在する解決できない矛盾を明らかにするとともに、ブルジョア民主主義の局限された性格を指摘した。(大月版『資本論』第3巻 第一分冊 注解P8〔57〕)